

07 小中学校のいじめへの対応について

猪股 いじめは、どの子どもにも、どの学校でも起こりうるものであるが、次第に被害者の子どもを精神的に追い詰め、生命や身体に重大な危険を生じさせる可能性もある。いじめ把握は大変難しいが、子どもたちの最も身近にいる教員が、児童生徒が出すSOSをいち早く発見し、教員が一人ではなく、早い段階で学校が組織的に対応することが必要である。そこで、県では、いじめの早期発見、早期対応に向けて、どのように取り組んでいるのか伺う。

教育長 県では、これまで、いじめの早期発見の重要性に鑑み、各学校に対して鋭意指導を行ってきたところであり、現在、全ての小中学校では、日頃からいじめにつながる様子はないか、児童生徒を

きめ細かに見守ることに加え、毎年複数回のアンケート調査を実施している。

また、月2日設定されている「きずなの日」において、子どもたちとのふれあいを深め、悩みなどを相談しやすい体制づくりを行っている。

一方、いじめを認知した場合の早期対応については、全ての小中学校にスクールカウンセラーを配置又は派遣し、心のケアを丁寧に実施するなど、体制の整備に努めるとともに、教員が一人で抱え込まず、組織的な対応をするよう、様々な機会を捉えて、指導を行っている。県では、いじめの早期発見、早期対応が確実にされるよう、今後とも管理職研修会等を通じて、指導の徹底を図っていく。



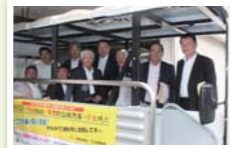
農政産業観光委員長に就任

昨年5月に行われました臨時県議会におきまして、県議会の4つの常任委員会のうちの1つである農政産業観光委員会の委員長に選任されました。

農政産業観光委員会は、農業、水産業、商工業、観光業、電気事業などを所管する常任委員会です。委員会メンバーとともに農水産・商工業・観光等、幅広い分野における調査・審査・提言等を積極的に行ってまいります。



2019年8月28日～30日 農政産業観光委員会 県外調査



■でんき宇奈月(富山県黒部市)



■能作(富山県高岡市)



■わくわく手づくりファーム川北(石川県能美郡川北町)

2019年10月29日 農政産業観光委員会 県内調査



■黒富士農場・小林牧場



■機械電子工業会との意見交換会(アイメッセ山梨)

写真で見る猪股尚彦の活動報告

2019年7月23日～25日 自民党誠心会 県外調査(東北)



■仙台市市民活動サポートセンター



■山形県庁(若者コンシェルジュ、モリノミクス)



■秋田県庁(建設人材、学カトップ)



■お互いさまスーパー「みせっこあさみない」

2019年10月17～18日 自民党誠心会 県外調査(東京)



■台風19号災害合同緊急対策会議(参議院)



■2040問題について(総務省)



■5Gについて(総務省)



■防災気象情報・火山について(気象庁)

道

Michi

必ず道はある、必ず
あきらめなければ



「地域における見守り活動の推進」など
令和2年目の各種課題について議論

令和元年もあっという間に閉幕、令和も2年目を迎えました。

新時代の年末には、新天皇の即位礼など様々な行事がしめやかに行われ、多くの国民、県民の皆様も新陛下のお言葉を受けて、改めて安定した平和な時代に期待を膨らませていました。新時代2年目を迎える本年は、県政の運営にかかわっている私にとっても、本県における様々な問題解決を目指して努力が必要だと痛感しております。

昨年9月の定例県議会においては、所属する自民党誠心会の立場から本会議での一般質問に立たせて頂きました。その中で

「地域における見守り活動の推進」「若者の県内就職の促進」など7項目にわたって県の方針を質すとともに、各政策の的確な実現を要望しました。地域の課題としては「都市計画道路田富敷島線の整備」のほか、小中学校での「いじめ対策」など広範囲にわたって議論をさせて頂きました。これら全てを令和2年の課題として取り組んで参る覚悟です。皆様からのご意見もお待ちしております。

山梨県議会議員
猪股 尚彦

Profile

- 昭和31年1月 敷島町長塚生まれ
- 平成15年10月 敷島町議会議員初当選
- 平成18年4月 甲斐市議会議員初当選
- 平成21年3月 第3代甲斐市議会議長
- 平成27年4月 山梨県議会議員初当選
- 平成31年4月 山梨県議会議員2期当選
- 令和元年5月 山梨県議会 農政産業観光委員長就任